

偶然の出会いに身をゆだねてみよう

"ひとごろし"――なんともストレートでインパクトのある平仮名タイトル。山本周五郎さんの小説です。 私が大学に入学したてのころ、知り合ったばかりの友人に薦められて、図書館で読みました。これが衝撃 でした。とんでもなく弱々しい主人公、マンガのような展開、しぶとさ、賢さ、意外な結末。短い小説でしたが、 当時、空手部に入部して「ひとは強く生きるべし」と信じていた私の世界観が揺さぶられました。

"吾輩は猫である"――言わずと知れた夏目漱石さんの作品です。小中学生で読む(読まされる)ことも多い でしょう。私も子どものころに読みました。ただ、猫の視点は面白かったけれど、あまり印象に残りませんで した。時を経て40歳近くなったころ、ある図書館でふと目につき、再びこの作品を読んでみたら、子どもの

ころとは全く別の印象を受けました。登場人物のセコさ、 小賢しさ。細かでリアルな描写が妙に心地よく、それ以来 しばらく、漱石さんの小説にハマりました。

本との初めての出会い。懐かしい本との何年かぶりの 再会。何かの偶然がきっかけで起きる出来事です。偶然の 出会いが増え、そのひとときを深く味わえるようになると、 きっと人生が豊かになると思います。さまざまな本と出会える 図書館に足を向けて、思いがけない偶然に身をゆだねて みるのも、大学生活の楽しみの一つなのではないでしょうか。



ひとごろし 山本周五郎著・新潮社 1991.2 大学図・1F開架 Shincho/や2/20



図書館長 石井 晋

吾輩は猫である 夏目漱石著・新潮社 2003.6 大学図・1F開架 Shincho/な1/1

知れば得するTOSHOKANのワザ、 /) 選!

知っていると得する TOSHOKANのワザ、教えます!



読書記録をつけたい方にもオススメの機能です。 (履歴が見られるのは貧出履歴照会の設定」、)降して昔りた資料の みとないます。設定前にて昔いた資料の履歴を見ることはできません。)

ゼミ発表の打ち合わせが したい、 なのに場所がなくて 困っているあなたに

1 2 3 名以上のグループで貸切利用ができる部屋が3部屋 あります。持ち込みPCが利用できる部屋や、DVD等が視聴 できる部屋等、学生の皆さんはどなたでも利用可能。もちろん 部屋の中でなら、会話 O K! 貸切利用の申し込みは1階カウンターです。



海外旅行に行くなら、 自分のスマホにガイドブックを ダウンロード!

☞ 大学図書館所蔵の『地球の歩き方』シリーズは、その本 を借りるだけでなく、自分のスマホに本文の必要なところをダウン ロードすることもできます!ダウンロード方法は館内の 「地球の歩き方 イタリア ウィーンとオーストリア 台湾 コーナー」まで。

急な雨の日の お助けアイテム

☞図書館で傘を借りよう!

図書館から出ようとしたら、雨が降っていた!でも傘を持っていな いし困ったなぁ。という経験はありませんか?そんなときは、1階の 図書館スタッフに声を持けてみてください。傘を貸出いたします。

資料検索に行き詰まって ? レポートが進まない。 ならばネットで図書館員に質問!

☞MyGLIMの「レファレンス質問登録」から質問できる!

MyGLIMIZログインし、
「レファレンス質問登録 クリックする
1.1.1.40

忙しくて図書館に行って直接相談する時間がない、カウン ターで質問するほどではない…そんなときは24時間利用できる 「レファレンス質問登録」を使って図書館員に質問してみてくだ さい。専任の図書館員がみなさんの資料探しのお手伝いを いたします(回答も同サイト上にて行います)。なお、回答は原則 レファレンスカウンター取り扱い時間中に行います。

借りた本がバッグに 入りきらないときは

📨 本を入れるためのビニール袋 (大学図書館オリジナル)を 差し上げています。バッグに入りきらない量の本や大きなサイズの 本を借りたときは、1階の図書館スタッフにお声掛け下さい。

図書館で本、 雑誌がもらえる!?

☞ 蔵書構成などの観点から大学図書館で所蔵できなかった本や 保存期限の過ぎた雑誌を、リサイクル本として提供しています。 大学図書館入って左側の所定の場所に随時、置いているので、 ご自由にお持ちください。

目EFIはこの看板!





資料の購入をリクエストできます。自分で買うにはちょっと高い けど勉強に必要なとき、ぜひリクエストを!

※内容によって購入できない場合があります ※購入決定後、利用できるようになるまでに1~6ヶ月程時間が かかります





その1世、図書館の資料にして ほしい本を大型書店に行って 直接選べるツアーを年1~2回 開1催しています (詳細は随時、 図書館Webサイト、G-port や館内ポスターにてお知らせ

00



しています)。



📨 試験勉強中、急に資料を参照したくなったときは、図書館 サイトの開館カレンダーをチェック!7月・1月の試験期間中に限り、 日曜日も図書館は開館しています。家だとなかなか集中して勉強 できないあなた、ぜひ図書館を活用してください!

さらに得する情報!

100日曜の開館は学生・教職員のみを対象としている ため (卒業生・協定校の利用者不可)、平日よりも入館 者数が半数ほどと少なく、落ち着いて静かに勉強した い人にとって穴場です。

特定館予約

MyGLIMへのログイン方法





私は、「ドラえもん校長」として16年間、都内公立小学 校で全うし、教育学科開設と同時に学習院大学にまいりました。

今、研究室書棚には、社会科教育や歴史、地理、教員採用試験 関係等の本とともに、私をずっと支えてきてくれた『ドラえもん』が並 んでいます。いろいろな書物が様々な新たな世界に誘うように、私に とっては『ドラえもん』もまた然りでした。



なかでも、『のび太の結婚前夜』 は名作です。結婚前夜に、のび太 はドラえもんといっしょに、静ちゃ んの家にタイムスリップします。「う

まくやっていけるかしら・・・」と不安に悩む静ちゃんにお父さんが語りかけます。「あの 青年は、人の幸せを願い、人の不幸を悲しむことができる人だ!それが一番人間に とって大事なことだからね!彼なら間違いなく君を幸せにしてくれると信じているよ!」 本棚にはドラえもんグッズも飾ってありますが、その中に一つだけ手作りの「久保田 ドラ人形」があります。これは、2年前、オープンキャンパス(私の模擬授業)で5年ぶり に再会した卒業生Kさん母子によるものです。

来ぶらり No.103 2017年4月1日

学習院大学図書館 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 発行責任者 :石井晋教授 編集委員 : 内藤沙織・藤本智美 1階貸出・返却カウンター(内線 2397): ☎ 03-5992-1009(直通) 2階レファレンスカウンター(内線2395・2396): ☎ 03-5992-9249(直通)

「来ぶらり」のバックナンバーは(http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/about/publication.html)で公開しています。

